



主催
仙台市

令和
8年度

自分でつくれる デジタル未来Lab

牛タンの厚みを超えたその先へ!

DATA SENDAIプラットフォーム活用研修

俺たちのデジタル未来Labが、
仙台のオープンデータを使って**無限**に
プロトタイプを作り続けるはずがない。

会場

INTILAQ東北イノベーションセンター

参加費
無料

未経験から挑戦できる「データ×地域課題解決」

仙台市では昨年に引き続き、オープンデータや都市の様々なデータを活用し、新たなサービスやソリューションを創出できる人材の育成を目指して、「DATA SENDAIプラットフォーム」を活用した実践的な研修プログラムを開催いたします。



- 自治体職員・NPOなど
地域づくりに携わる方
- 仙台市のオープンデータを活用した**新サービス**を考えたい方

プログラミング

未経験でも歓迎!

3回で、段階的にスキルアップ

生成AIや最新のデジタル技術に触れながら
データの可視化から実際のプロトタイプを
作成します。

応募
締切

8/4(水) 17:00まで

参加申込
詳細 →



基礎編

8/5(水)
13:30 ~
17:30

データがつながると
何が起こる?

- 都市のデータ活用の仕組みと、
仙台市のデータプラットフォームの基礎知識
- 仙台市のオープンデータ活用事例の紹介
- データを地図やグラフで「見える化」する体験
- グループディスカッション

使用ツール
Tableau

応用編

8/19(水)
13:30 ~
18:00

AIと一緒に
アプリを作り始める

- 仙台市のリアルなデータを取り出して使う方法
(人の流れ・イベント情報・浸水センサなど)
- AIに話しかけながらプログラムを書く体験
- 第1回で考えたアイデアをもとに、
自分だけの小さなアプリの土台づくり
- 第3回に向けたアイデア出し・チーム編成

使用ツール
Open
Code

実践編

9/2(水)
11:30 ~
18:00

作ったものを
世界に出す

- 第2回で作ったアプリを仕上げて、
インターネット上で動く状態にする
- 実際のアドレスが発行されるまで体験
(自分で作ったものが「公開」される)
- チームごとの成果発表とフィードバック
- 今後の実装・サービス化に向けた
ネットワーキング

使用ツール
Cloudflare

あなたのアイデアが、
サービスになるかもしれません

第3回の発表会には、仙台市のデータを活用したサービス開発に取り組む企業・団体も参加します。
研修で生まれたアイデアが注目を集め、実際のサービスづくりへとつながる機会が生まれることもあります。

対象者 データ活用やデジタル技術に興味のある方（プログラミング経験不問） 定員 30名 | 申込多数の場合は抽選

運営支援 DATA SENDAIプラットフォーム運営支援業務共同企業体（コード・フォー・ジャパン/コード・フォー・センドイ）

問い合わせ 仙台市まちづくり政策局
まちのデジタル推進課

